

# 平成27年度 “全国学力・学習状況調査”

# の結果について

本年4月21日に全国で一斉に実施された全国学力・学習状況調査の結果について、概要をお知らせします。

佐呂間町には3つの小学校があり、それぞれ特色のある教育を実践しています。この調査結果についても、それぞれの学校ごとで特徴が異なります。それぞれの学校ごとに結果を公表した場合、少人数の学校では児童が特定されてしまうことから、佐呂間町全体の傾向としてお知らせします。

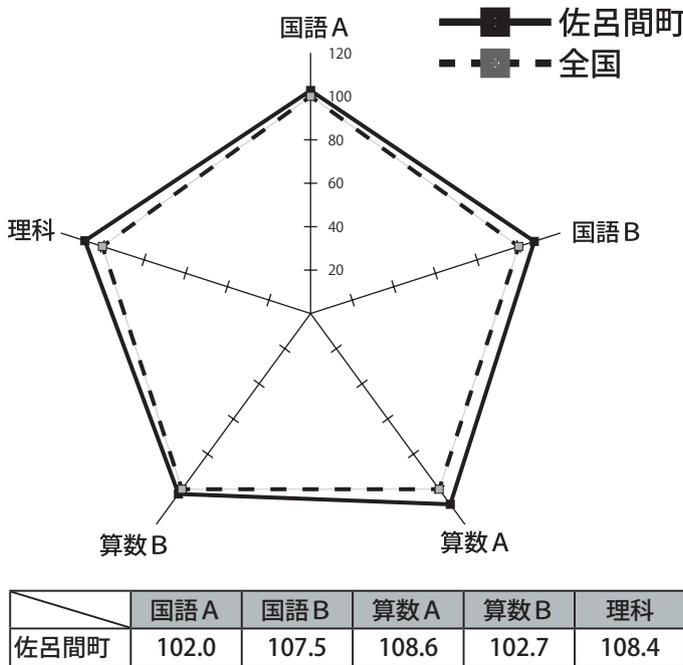
## ☆全国学力・学習状況調査とは？

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るために、小学校6年生と中学校3年生を対象に全国一斉に実施される調査で、次の内容が調査項目となります。なお、本年度は、理科が平成24年度以来3年ぶりに実施されています。

- ① 教科に関する調査
- 知識に関する調査
- 国語A、算数・数学A
- 活用に関する調査
- 国語B、算数・数学B
- ※ 理科については、知識と活用に関する問題が一体的に出題されています。
- ② 生活環境や学校環境に関する調査
- 児童生徒に対する調査、学校に対する調査

## ■ 小学校の調査結果

○ 平均正答率調査結果



※ 教科ごとに全国平均を100とした場合の佐呂間町の状況。

○ 児童質問紙結果

	佐呂間町	全国
1日のテレビ視聴(2時間以上)	85.4%	59.2%
1日のゲーム時間(2時間以上)	36.6%	30.2%
平日の家庭学習(1時間以上)	24.3%	62.7%
休日の家庭学習(1時間以上)	39.0%	56.7%
家で学校の宿題をする	97.5%	96.8%
家で自分で計画を立てて勉強する	53.6%	62.8%
家で学校の授業の予習をする	29.2%	43.4%
家で学校の授業の復習をする	46.3%	54.5%

## ☆ 小学校の結果分析

国語A・国語B、算数A・算数B及び理科いずれについても、全国平均正答率を上回っており、各教科の基礎・基本やその応用においても、学習内容の定着が図られています。

領域別にみても国語Aの「話すこと・聞くこと」「書くこと」、算数Bの「量と測定」「数量関係」の領域が全国平均正答率を若干下回っていますが、他の領域すべてが全国平均正答率を上回っており、学力の向上が図られたことが読み取れます。

児童質問紙では多くの児童が学校に行くのが楽しいと答えており、友達との関係や授業への取り組みなど充実した学校生活を送っていることがうかがえます。しかし、テレビ視聴時間、ゲームの時間の多さ、宿題はきちんとやるが家庭学習時間が十分にとれていない、予習・復習など宿題以外の学習を自分で計画的に取り組むことが十分にできていないなどの傾向をとらえることができます。

また、学校質問紙から各学校とも指導法の工夫・改善を中心に研修に取り組み、教員としての力量を高め、児童の学習内容の理解や定着に努力を重ねていることがうかがえます。

## ☆中学校の結果分析

国語A・国語B及び数学A、理科については、全国平均正答率と差がなく、各教科の基礎・基本の定着が図られているという結果となりました。ただ、数学Bについては、全国平均正答率と13.9ポイントの差があり、数学の応用を苦手としていくことが読み取れます。

領域別にみると国語Aでは「話すこと・聞くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、国語Bでは「読むこと」の領域、数学A・Bでは「数と式」「図形」「関数」の領域を苦手としている傾向が見られます。しかし国語A・Bの「書くこと」、数学A・Bの「資料の活用」の領域が全国平均正答率を上回る結果となりました。

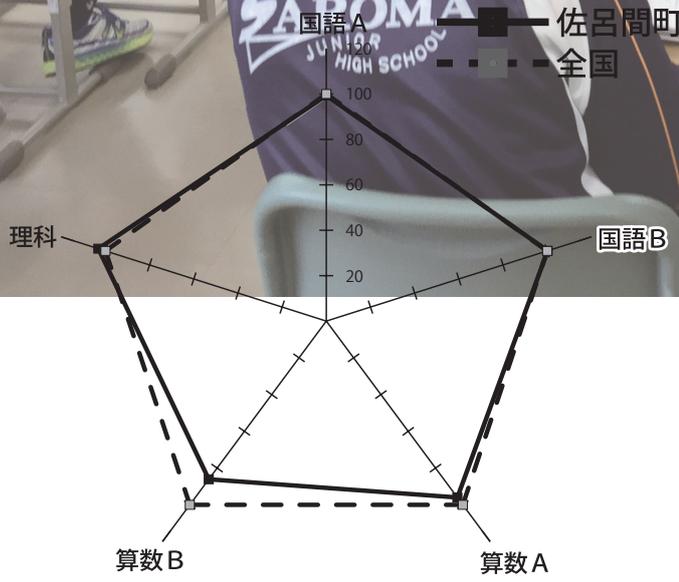
また、生徒質問紙から、きちんとした生活習慣、宿題をきちんとやるなど、まじめな面が見られます。しかし、テレビ視聴やゲームの時間が多く家庭学習時間が十分にとれていないこと、家庭学習を自分で計画的にできていないなどの傾向が見られ、今後の課題となっております。

学校では、教科時数の確保、指導法の工夫、改善等の研修に努め、基礎・基本の定着が図られているという成果が表れています。さらに、生徒自身が自分なりの学習の取り組み方を工夫し、身に付けることで、学力向上が図られていくと考えられます。

## ■中学校の調査結果

○平均正答率調査結果

○生徒質問紙結果



	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
佐呂間町	99.3	100.2	96.0	86.1	103.2

※教科ごとに全国平均を100とした場合の佐呂間町の状況。

質問項目	佐呂間町	全国
1日のテレビ視聴(2時間以上)	67.4%	55.7%
1日のゲーム時間(2時間以上)	41.9%	36.3%
平日の家庭学習(1時間以上)	25.6%	69.0%
休日の家庭学習(1時間以上)	44.2%	68.7%
家で学校の宿題をする	95.3%	89.3%
家で自分で計画を立てて勉強する	44.2%	48.8%
家で学校の授業の予習をする	7.0%	35.3%
家で学校の授業の復習をする	41.9%	52.0%

## ☆今後の学力向上に向けて

★町内教職員で組織する「学力向上推進委員会」において、学力・学習状況調査の分析や家庭学習のさらなる定着、ICTを活用した授業などについて検討し、町全体の取り組みを推進していきます。

★佐呂間町単独で教員を配置し、少人数学級の設置などのきめ細やかな指導の充実を図っていきます。

★学びの連続性を保障するための小学校・中学校・高等学校間の連携強化に努めていきます。

★町内の学校が、それぞれ本調査の分析をもとに成果と課題を明確にし、課題解決に向けて一層の実践の推進を図っていきます。

### 【お問い合わせ】

佐呂間町教育委員会管理課  
Tel 2・1294

### ※ICT(アイシーティー)

【インフォメーション・アンド・コミュニケーション・テクノロジーの略】  
情報通信技術の総称。教育現場において電子黒板やノートパソコン、タブレットなどのICT機器を取入れた教育をICT教育という。